令和５年度　音楽総合学科　カリキュラムマップ〔ウインドアンサンブルコース〕

到達指標

1[知識・理解]
音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。
（1）楽曲の背景や、基礎理論を学ぶことで、聞く人に伝わる演奏ができる。

2[思考・判断・表現]
音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。
（1）聞く人に応じた選曲や、レッスン対象に応じた指導ができる。

3[技能]
音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。
（1）演奏者として必要な情報収集能力やコミュニケーション能力を身につけ、円滑な人間関係を築くことができる。

4[関心・意欲・態度]
常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。
（1）地域の音楽文化発展に寄与する自覚を持ち、専攻楽器の演奏技術を真摯に錬磨することができる。

① [知識、理解]	② [思考・判断・表現]	③ [技能]	④ [関心・意欲・態度]

1年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	専攻楽器Ⅰ	－	○	◎	○
		吹奏楽概論Ⅰ	◎	△	○	○
		吹奏楽実践演習Ⅰ	△	○	◎	○
		アンサンブルⅠ	◎	◎	◎	△
		演奏会研究Ⅰ	◎	◎	○	○
		音楽総合特講Ⅰ	◎	◎	○	○
		鍵盤楽器Ⅰ	○	◎	◎	○
		ヴォーカルⅠ	○	◎	○	○
		音楽史Ⅰ	◎	○	○	○
		音楽理論Ⅰ	◎	○	―	○
		ソルフェージュⅠ	◎	○	△	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎
		発達心理学	◎	◎	○	○
		子どもの保健	◎	○	△	△
		教育原理	◎	○	○	△
		音楽療法実践Ⅰ	△	◎	◎	△
	後期	専攻楽器Ⅱ	－	○	◎	○
		吹奏楽概論Ⅱ	◎	△	○	○
		吹奏楽実践演習Ⅱ	△	○	◎	○
		アンサンブルⅡ	◎	◎	◎	△
		演奏会研究Ⅱ	◎	◎	○	○
		音楽総合特講Ⅱ	◎	◎	○	○
		鍵盤楽器Ⅱ	○	◎	◎	○
		ヴォーカルⅡ	○	◎	○	○
		音楽史Ⅱ	◎	○	○	○
		音楽理論Ⅱ	◎	○	―	○
		ソルフェージュⅡ	◎	○	△	○
		スポーツレクリエーションⅠ	◎	○	○	◎
		音楽療法演習	○	○	◎	◎
		音楽療法・基礎	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎
		公務員・一般職試験対策Ⅰ	◎	◎	○	△

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	卒業研究Ⅰ	－	－	◎	◎
		吹奏楽実践演習Ⅲ	△	○	◎	○
		アンサンブルⅢ	◎	◎	◎	△
		演奏会研究Ⅲ	◎	◎	○	○
		吹奏楽研究Ⅰ	◎	◎	○	△
		音楽総合特講Ⅲ	◎	◎	○	○
		楽器店実習	◎	○	－	◎
		鍵盤楽器Ⅲ	○	◎	◎	○
		楽器業界ビジネスⅠ	◎	◎	―	△
		スコアリーディング	◎	○	◎	○
		ソルフェージュⅢ	◎	○	○	△
		ヴォーカルⅢ	○	◎	◎	△
		和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○
		リペア入門Ⅰ	◎	◎	○	△
		公務員一般職試験対策Ⅱ	◎	◎	○	△
		スポーツレクリエーションⅡ	△	○	○	◎
		臨床における即興技法Ⅰ	◎	◎	◎	△
		音楽療法・臨床	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅲ	◎	○	○	◎

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	後期	吹奏楽実践演習Ⅳ	△	○	◎	○
		アンサンブルⅣ	◎	◎	◎	△
		演奏会研究Ⅳ	◎	◎	○	○
		吹奏楽研究Ⅱ	◎	◎	○	△
		鍵盤楽器Ⅳ	○	◎	◎	○
		楽器業界ビジネスⅡ	◎	◎	―	△
		ソルフェージュⅣ	◎	△	◎	△
		ヴォーカルⅣ	○	◎	◎	△
		和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
		ﾎﾟﾋﾟｭﾗｰ音楽史	○	○	○	◎
		作譜	◎	△	○	○
		リペア入門Ⅱ	◎	◎	○	△
		ｽﾎﾟｰﾂﾚｸﾘｴｰｼｮﾝⅢ	△	○	○	◎
		特別支援教育	◎	○	○	○
		社会福祉	◎	◎	△	○
		臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	○	○
		音楽療法・技法	◎	◎	△	△
		音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	◎
		臨床実習	◎	△	△	◎
		卒業研究Ⅱ	－	－	◎	◎